

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 26 ※記入不要	<b>提案機関名</b> 横須賀三浦地域農業改良普及センター
<b>要望問題</b> 植物性マルチに適した作物の検討	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】  マルチ麦によるカボチャのつる先マルチの代替は、三浦試験場で検討されている。現状では、麦がなかなか枯れずカボチャの光合成を妨げたりし、品質、収量、作業性に影響を与えている。そこで、麦以外の植物もつる先マルチの代替になるかどうかを検討していただき代替の可能性のあるものを選定していただきたい（成績検討会で農協から要望あり）。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>研究対応区分</b>	①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業総合研究所（②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場） ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署	三浦試験場
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) マルチ用植物の検索	
<b>対応の内容等</b>	マルチ麦、麦類に特定せず、カボチャのつる先マルチの代替になる植物等の検討を行います。
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>備考</b>	